

3/1 ~ 3/7 春の全国火災予防運動

「火は消した いつも心に きいてみて」



地域を災害から守る消防団員

今月1日から7日までの1週間は春の全国火災予防運動の期間です。

例年、3、4月は空気が乾燥し、フェーン現象などで風の強い日が多く、火災の発生しやすい気候となります。このため、建物火災、野火火災が多く発生し、一瞬にして多くの生命と財産を失うこととなります。

この運動を機会に、日ごろの防火意識を再確認し、火の取り扱いには細心の注意をしましょう。今月号では、防火対策についてお知らせします。

平成16年の火災発生件数は103件

須賀川地方広域消防組合管内(1市9町村)における平成16年の火災発生件数は103件で、昨年と同時期と比較すると21件の減となりました。

原因別に見てみると、枯草焼き・たき火等がもっとも多く19件(18・4%)、放火が12件(11・7%)、放火の疑い11件(10・7%)、こたつ・ストーブによる出火

平成16年火災発生件数

	須賀川地方広域消防組合管内	(内鏡石町)
たばこ	7	1
枯草焼き・たき火等	19	4
火遊び	6	
ガステーブル・こんろ	3	
放火	12	1
風呂かまど・ボイラー	3	
こたつ・ストーブ	8	1
放火の疑い	11	2
マッチ・ライター		
煙突・煙道		
電灯電話等の配線	2	
その他	14	
不明	18	
	103	9

が8件(7・8%)、火遊びが6件(5・8%)となっており、これを見ると放火又は放火の疑いのある火災が23件と全体の22・3%を占めていることがわかります。

その内、鏡石町における平成16年の火災発生件数は9件。原因別に見てみると、たき火等による出火が4件、放火の疑い2件、たばこ、放火、こたつ・ストーブによる出火がそれぞれ1件づつとなっています。

消防団員・女性消防隊員募集

あなたの力を家庭や地域のために使ってみませんか。

◆問い合わせ先
町総務課 ☎62-2111

全国「防火・防災に関する」作文コンクールで 稲田大喜くんが優秀賞



鏡石中学校の稲田大喜くん(1年)が、第4回全国中学校「防火・防災に関する」作文コンクールで優秀賞を受賞し、2月4日(火)同校で表彰伝達式が行われました。式では、大河原正雄団長から表彰状が、小林勇雄副団長から記念品が手渡されました。ここでは、受賞作品を紹介いたします。

あこがれの父

稲田大喜(鏡石中一年)

私の父は、専業農家で、主にりんご・桃・米をつくっています。年中忙しくて、ゆっくりできるのは、お盆と正月くらいです。父の周りにも農家の人がたくさんいますが、ほとんどの人が地域の人と消防団を組織しています。

若い頃、団員だった父は、仕事の合間をぬって消防の訓練の

がいました。夜も消防団や地域のために働く父の姿を見るのが私は大好きでした。

春のある夜9時頃でした。家に急に電話が入り、父があわてて消防の制服に着替えて飛び出ていきました。私には一言も言わずに出かけてしまったので、父が出ていったあと、私は外に出てみました。すると、なんと近くの家が燃えていたのです。消防車はすでに到着していました。父は、すぐに放水の準備に取りかかっていました。

火は一時間半燃えました。その家の台所と和室が燃えてしまいましたが、それ以外は幸い焼け残りました。父は、それから消防の車を片づけたり、消防団の人と話し合ったりしたので、その夜は遅くまで帰ってきませんでした。

そんな父の背中を見て育った私は、大きくなったら、消防団員になろうと思っています。火事は恐いです。あつと言う間に全てのものが灰になります。思い出も灰になります。私も大きくなったら、地域の安全を守るために父のような消防団員に必ずなりたいと考えています。

放火させない 環境づくりを

放火犯は、人目につかない場所を狙っています。不審人物を見かけたら注意・通報しましょう。

また、家の周りに古新聞や古タイヤなどの可燃物を置いていませんか。放火される危険がありますので、絶対に置かないでください。自動照明を設置するなどして、不審人物が隠れやすい死角をつくらないようにすることも効果的です。

「たき火等」に注意

春先は、「たき火」や「枯草焼き」が原因で林野火災や、枯草火災が多発しています。風の強いときは、たき火など絶対にしないようにしましょう。

たき火が原因で他に燃え広がりが、消火しようとした高齢者が亡くなる事故が発生しています。高齢者一人だけのたき火は絶対にしないようにし

通報はあわてずに

万が一火災が発生してしまつたら、大声で近所の人に助けを求めるとともに消防署に119番しましょう。自分や家族だけで消そうとするのは絶対に禁物です。119番通報するときは、「あわてず」「要領よく」「正確に」を守り、次の5つのことに気をつけて通報しましょう。

- ①火災であることを伝える。
- ②場所(住所)はどこか。
- ③現場付近で目印になるものはないか。
- ④建物の種類は(木造か鉄筋か)。
- ⑤けが人がいるかどうか。

◆問い合わせ先

町総務課 ☎62-2111